

箱根町景観計画 実施計画

平成 25 年度実施状況報告書



箱根トラスト推進事業、資源保護対策事業、地下水保全対策事業、地域林業形成促進事業、豊かな森林づくり事業、仙石原すすき草原保存事業、やすらぎの森整備事業、景観保全形成事業、史跡整備事業、近代化遺産調査・活用事業、箱根関所歴史文化推進事業、箱根関所整備事業、観光街路灯整備補助金交付事業、ハイキングコース等整備事業、公衆便所整備事業、大平台地内歩道整備事業、公園整備事業、芦ノ湖沿岸散乱ごみ回収業務委託事業、散乱ごみ・不法投棄処理対策事業、ごみ減量化再利用推進事業、花いっぱい事業、環境学習推進事業

箱根町環境整備部都市整備課 2014.7

目 次

1	実施状況報告書について	
	(1) 景観計画実施計画書	1
	(2) 実施状況報告書	1
2	取組み概要	1
3	推進体制	1
4	実施状況の公表	2
5	方針と対象事業	3
6	計画推進のための方策	5
7	事業の実施状況	6

1 実施状況報告書について

(1) 景観計画実施計画書

景観まちづくりの将来像の具現化へ向け、それらを効果的・計画的に進めるため、平成 22 年 1 月に「重点的に取り組むべき事項」と「その内容」を明らかにした『実施計画書』を作成しました。

この実施計画書では、景観計画に掲げる「良好な景観形成に関する基本方針」等を基に事業を 6 つに区分し、景観計画施行後の 5 年間（STEP 1）における事業内容を明らかにしています。

(2) 実施状況報告書

景観計画及び実施計画の施行後 5 年次が終了したことから、事業の取り組み状況の把握と、それら施行に係る課題整理や対応方策の検討を行い、報告書としてとりまとめました。

2 取り組み概要

平成 25 年度においては、主に平成 23 年度に策定した「箱根町公共サインガイドライン」の運用に努め、ガイドラインに沿って作成したサインの成果に対する検証を箱根町景観まちづくりアドバイザーを交え行った他に、適切な事務手続きのための環境整備や、住民等と連携した景観まちづくりの推進及び景観関連事業の着実な推進に努めました。

3 推進体制

「箱根町景観計画」では、良好な景観形成を推進するための体制整備について、景観条例の運用や景観形成に関する調査、審議を行う組織を庁内設置することとしており、平成 21 年 9 月に景観に関連する課において町長が指名する職員 8 名で組織する、「箱根町景観施策推進会議」を設置しました。

この推進会議では、景観施策の調査、研究、企画立案及び景観計画の進行管理に関することを所掌しており、平成 25 年度には会議を 2 回開催しました。

<平成25年度景観施策推進会議メンバー（H25.4.1～H26.3.31）>

1 メンバー

部	課	班	職	氏名
企画観光部	企画課	ジオパーク推進室	主査	畑 貴季
企画観光部	観光課	産業施設係	主査	小山 友延
総務部	財務課	管財契約係	主事補	佐藤 浩之介
環境整備部	都市整備課	道路管理係	主事	新井 陽平
環境整備部	環境課	生活環境係	主査	田澤 孝
環境整備部	上下水道温泉課	水道工務係	主査	山崎 勝弘
教育委員会	学校教育課	学校教育係	係長	大津 誠治
教育委員会	生涯学習課	文化財係	主任学芸員	野坂 優介

2 事務局

部	課	班	職	氏名
環境整備部	都市整備課		課長	清水 諭
環境整備部	都市整備課	景観推進係	主任主事	勝又 啓之
環境整備部	都市整備課	景観推進係	主任主事	大木 宣明

4 実施状況の公表

(1) 実施状況については、行政の透明性の向上や住民と協働したまちづくりの積極的な推進の観点等から次の方法で公表します。

- ・町ホームページへの掲出
- ・都市整備課窓口での閲覧

(2) 実施状況については、職員における景観意識の高揚や景観施策の全庁的な推進を図るため、庁内グループウェア等により積極的に職員周知します。

5 方針と対象事業

ここで、景観計画に掲げる「良好な景観の形成に関する基本方針」とそれに係る事業の体系を示すこととします。

方針1 - 山なみの保全と豊かな自然を望むビューサイトエリアの形成

箱根トラスト推進事業

資源保護対策事業

地下水保全対策事業

地域林業形成促進事業

豊かな森林づくり事業

仙石原すすき草原保存事業

やすらぎの森整備事業

景観保全形成事業（眺望点の指定）

方針2 - 地域独自の街なみ景観等の保全と形成

史跡整備事業

近代化遺産調査・活用事業

箱根関所歴史文化推進事業

箱根関所整備事業

方針3 - 歩きながら景観を楽しめる道路・駐車場の整備

観光街路灯整備補助金交付金事業

ハイキングコース等整備事業

公衆便所整備事業

大平台地内歩道整備事業

公園整備事業

方針4 - 「もてなしの心」で迎え入れる環境の整備

芦ノ湖沿岸散乱ごみ回収業務委託事業

散乱ごみ・不法投棄処理対策事業

ごみ減量化再利用推進事業（教育及び啓発事業）

景観保全形成事業（屋外広告物の行為の制限）

方針5 - 町民とともに進める景観づくり

花いっぱい事業

環境学習推進事業（「緑のカーテン」設置委託）

景観保全形成事業（景観まちづくりを考える会設置）

景観保全形成事業（景観まちづくりアドバイザー制度の創設・運用）

景観保全形成事業（表彰制度の創設）

景観保全形成事業（情報提供・意識啓発）

その他

景観保全形成事業（公共施設整備指針作成）

景観保全形成事業（景観計画実施計画の策定）

景観保全形成事業（公共サインガイドラインの策定）

景観保全形成事業（その他調査・研究）

6 計画推進のための方策

ここでは、計画を適切・効果的に進めるための方策として各委員から出された意見等を基に、今後の推進における留意事項を定めました。

各事業の執行においては、常に景観への配慮に心がけ、多方面から監視するような体制をとっていく。

景観施策を効果的に進めるため、対象事業の選択の精査や重点化等について検討する。

各課、事業において、連携し景観施策に取組めるよう検討する。

事業の取組み状況等の対外的な周知について、積極的な情報発信に努める。

各事業の取組みについては、実施効果等を検証する。

公共施設の整備等については、率先して景観計画に基づき取組み、全庁的な景観施策推進の方策を検討する。

7 事業の実施状況

事業名	1-1 箱根トラスト推進事業	担当課	企画課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>町民や事業者から善意の寄付金があり、資源保全基金への積み立てを行うとともに、基金の一部を資源保全に係る事業へ活用した。</p>		
	<p>寄付金：【件数】 20 件、【総額】 2,529 千円</p> <p>充当先：【件数】 3 件、【総額】 4,827 千円</p> <p>資源保護対策事業（企画課）</p> <p>仙石原すすき草原保存事業（観光課）</p> <p>史跡整備事業（生涯学習課）</p>		
	<p>事業費：2,529 千円（決算）</p>		
H22 実施結果	<p>(実施効果)</p> <p>資源保全に係る事業に活用する基金が充実した。</p>		
	<p>(実施結果)</p> <p>町民や事業者から善意の寄付金があり、資源保全基金への積み立てを行った。また、基金の一部を資源保全に係る事業へ充当するとともに、仙石原すすき草原地内の土地購入に活用した。</p>		
	<p>寄付金：【件数】 23 件、【総額】 4,957 千円</p> <p>充当先：【件数】 3 件、【総額】 4,843 千円</p> <p>資源保護対策事業（企画課）</p> <p>仙石原すすき草原保存事業（観光課）</p> <p>史跡整備事業（生涯学習課）</p> <p>土地購入：【面積】 34,700 m²、【総額】 31,500 千円</p>		
H23 実施結果	<p>事業費：36,457 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>自然公園法上の特別保護地区内にあり、「かながわの景勝 50 選」にも選定された景勝地である仙石原すすき草原地内の土地の一部を取得することにより、大変貴重な自然を保護することができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>町民や事業者から善意の寄付金があり、資源保全基金への積み立てを行った。また、基金の一部を資源保全に係る事業へ充当するとともに、仙石原すすき草原地内の土地購入に活用した。</p>		
	<p>寄付金：【件数】 22 件、【総額】 3,226 千円</p> <p>充当先：【件数】 3 件、【総額】 5,016 千円</p> <p>資源保護対策事業（企画課）</p> <p>仙石原すすき草原保存事業（観光課）</p>		

	<p>史跡整備事業（生涯学習課）</p> <p>土地購入：【面積】73,309 m²、【総額】64,438 千円</p> <hr/> <p>事業費：67,964 千円（決算）</p> <p>（実施効果）</p> <p>自然公園法上の特別保護地区内にあり、「かながわの景勝50選」にも選定された景勝地である仙石原すすき草原地内の土地の一部を平成22年度に引き続き取得することにより、大変貴重な自然を保護することができた。</p>
H24 実施結果	<p>（実施結果）</p> <p>町民や事業者から善意の寄付金があり、資源保全基金への積み立てを行った。特に募金箱については、設置場所の変更やパンフレット等の設置の効果があり、10年ぶりに10万円台を回収することができた。</p> <p>また、基金の一部を資源保全に係る事業へ充当した。</p> <p>寄 付 金：【件数】 24 件、【総額】3,107 千円</p> <p>充 当 先：【件数】 3 件、【総額】3,399 千円</p> <p>資源保護対策事業（企画課）</p> <p>仙石原すすき草原保存事業（観光課）</p> <p>史跡整備事業（生涯学習課）</p> <hr/> <p>事業費：3,107 千円（決算）</p> <p>（実施効果）</p> <p>資源保全に係る事業に活用する基金が充実した。</p>
H25 実施結果	<p>（実施結果）</p> <p>町民や事業者からの寄付金や、町シンボルマーク協力金を資源保全基金に積み立てを行った。</p> <p>また、基金の一部を資源保全に係る各事業に充当するとともに、ハイキングコース等整備事業に充当し、千条の滝用地の買い入れ保全を行った。</p> <p>寄 付 金：【件数】 23 件、【総額】2,389 千円</p> <p>充 当 先：【件数】 3 件、【総額】11,508 千円</p> <p>資源保護対策事業（企画課）</p> <p>仙石原すすき草原保存事業（観光課）</p> <p>ハイキングコース等整備事業（観光課）</p> <p>千条の滝用地購入【面積】1,989.82 m²、【総額】8,700 千円</p> <hr/> <p>事業費：2,389 千円（決算）</p> <p>（実施効果）</p> <p>資源保全基金を各事業に充当することで、町の自然景観や貴重な歴史的文化遺産等の資源の保全を図ることができた。</p>

景観における 事業推進の 今後の課題	近年の仙石原すすき草原や千条の滝用地購入により、基金の本旨である買い入れ 保全を行うことができたが、多額の費用を要したことに伴い、基金の減少傾向が 続いており、持続可能な基金の運用方法の検討が必要である。
備 考	

事業名	1-2 資源保護対策事業	担当課	企画課
H21 実施結果	<p>(実施結果) 観測井で温泉・水井戸の水位等の観測を実施し、データの収集及び温泉と地下水の因果関係の分析を行った。</p>		
	<p>観測場所：3箇所 事業費：2,675 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果) 過去の長期的観測データを踏まえ、観測井の水位・温度の変化及び降水量との相関関係の研究を進めた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果) 観測井で温泉・水井戸の水位等の観測を実施し、データの収集及び温泉と地下水の因果関係の分析を行った。</p>		
	<p>観測場所：3箇所 事業費：3,175 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果) 過去の長期的観測データを踏まえ、観測井の水位・温度の変化及び降水量との相関関係の研究を進めた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果) 観測井で温泉・水井戸の水位等の観測を実施し、データの収集及び温泉と地下水の因果関係の分析を行った。</p>		
	<p>観測場所：3箇所 事業費：3,218 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果) 過去の長期的観測データを踏まえ、観測井の水位・温度の変化及び降水量との相関関係の研究を進めた。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果) 観測井で温泉・水井戸の水位等の観測を実施し、データの収集及び温泉と地下水の因果関係の分析を行った。</p>		
	<p>観測場所：3箇所 事業費：2,528 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果) 過去の長期的観測データを踏まえ、観測井の水位・温度の変化及び降水量との相関関係の研究を進めた。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) 観測井で温泉・水井戸の水位等の観測を実施し、データの収集及び温泉と地下水の因果関係の分析を行った。 観測場所：3箇所
	事業費：2,528千円(決算)
	(実施効果) 過去の長期的観測データを踏まえ、観測井の水位・温度の変化及び降水量との相関関係の研究を進めた。
景観における 事業推進の 今後の課題	豊かな自然の源である地下水資源の保護に寄与するとともに、温泉・地下水資源の保護を図るため、今後も引き続き温泉・水井戸の水位等を観測することにより、温泉と地下水の因果関係を解析する必要がある。
備考	

事業名	1-3 地下水保全対策事業	担当課	企画課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>町内全域の地下水・湧水等についての調査を業者委託し、データの収集を行った。また、地下水保全対策研究会を設置した。</p> <p>研究会：平成 21 年 12 月設置、1 回開催</p>		
	<p>事業費：15,400 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>地下水・湧水等について全町的に把握することができたとともに、研究会による平成 22 年度以降の研究体制を整えることができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地下水水位等のモニタリング調査(4井)・河川流量調査・降水量のデータ収集などを行った。また、地下水保全対策研究会を開催し、委託事業と併せて地下水保全の方策案等について検討を行った。</p>		
	<p>事業費：9,800 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>昨年度の実態調査の結果を踏まえ、上記の調査を行うことにより、地下水の状況把握等を進めることができた。また、地下水保全の方策案についての検討を進めることができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地下水水位等のモニタリング調査(4井)・降水量のデータ収集などを行った。また、地下水保全対策研究会を年 4 回開催し、『箱根町地下水保全計画』を策定した。</p>		
	<p>事業費：9,786 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記の調査を行うことにより、地下水の状況把握等を進めることができた。また、地下水保全計画を策定したことにより、町の今後地下水保全施策の礎を築くことができた。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地下水保全対策研究会を年 3 回開催し、実施方法等の検討を重ねながら、地下水水位等のモニタリング調査(9井)、降水量のデータ収集、実験用雨水浸透施設効果検証用観測井の設置(箱根の森小学校敷地内に 7 井)、町民への説明会などを行った。</p>		
	<p>事業費：17,315 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>モニタリング調査を行うことにより、地下水の状況把握等を進めることができた。また、実験用雨水浸透施設効果検証用観測井の設置が完了し、平成 26 年度に設置予定の実験用雨水浸透施設に向けた準備をすることができた。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) 地下水保全対策研究会を年2回開催し、実施方法等の検討を重ねながら、地下水水位等のモニタリング調査(9井)、降水量のデータ収集、実験用雨水浸透施設効果検証用観測井における水位等のモニタリング調査(箱根の森小学校敷地内7井)、実験用雨水浸透施設の設置計画・実施設計などを行った。
	事業費 : 11,113 千円(決算)
	(実施効果) モニタリング調査を行うことにより、地下水の状況把握等を進めることができた。また、実験用雨水浸透施設の設置計画・実施設計を行うことにより、平成26年度に設置予定の雨水浸透施設に向けた準備をすることができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	四季折々の美しい森林景観等の役割を担う地下水資源の保全対策をするため、調査・研究を進め、地下水保全計画を策定し、その計画に基づき着実に地下水資源を保全していく必要がある。
備考	

事業名	1-4 地域林業形成促進事業	担当課	観光課
H21 実施結果	(実施結果) 実績なし ----- 事業費：0千円(決算) ----- (実施効果)		
H22 実施結果	(実施結果) 実績なし ----- 事業費：0千円(決算) ----- (実施効果)		
H23 実施結果	(実施結果) 実績なし ----- 事業費：0千円 ----- (実施効果)		
H24 実施結果	(実施結果) 実績なし ----- 事業費：0千円 ----- (実施効果)		
H25 実施結果	(実施結果) 実績なし ----- 事業費：0千円 ----- (実施効果)		
景観における 事業推進の 今後の課題			
備 考			

事業名	1-5 豊かな森林づくり事業	担当課	観光課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>下刈り、地拵などを行い、森林整備を推進した。 ボランティアなどによる樹下植栽を実施し、広葉樹林化を推進した。</p> <p>・実施内容</p> <p>お玉ヶ池地区周辺植栽 4/29 0.3ha に約 300 本 仙石原片平地区植栽 10/31 1.3ha に約 1,400 本 その他森林ボランティア活動を 2 回実施</p>		
	<p>事業費：42,915 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>やまなみ景観の保全や植栽参加者に対して自然景観の保護への関心の向上に寄与した。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>下刈り、地拵などを行い、森林整備を推進した。 ボランティアなどによる樹下植栽を実施し、広葉樹林化を推進した。</p> <p>・実施内容</p> <p>お玉ヶ池地区周辺植栽 4/29 1ha に約 1,200 本 仙石原片平地区植栽 10/23 1ha に約 1,400 本 その他森林ボランティア活動を 1 回実施</p>		
	<p>事業費：48,033 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>やまなみ景観の保全や植栽参加者に対して自然景観の保護への関心の向上に寄与した。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>間伐、下刈り、地拵などを行い、森林整備を推進した。 ボランティアなどによる樹下植栽を実施し、広葉樹林化を推進した。</p> <p>・実施内容</p> <p>畑引山地区周辺植栽 10/20 1ha に約 800 本 その他森林ボランティア活動を 1 回実施</p>		
	<p>事業費：54,378 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>やまなみ景観の保全や植栽参加者に対して自然景観の保護への関心の向上に寄与した。</p>		

H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>間伐、下刈り、地拵などを行い、森林整備を推進した。 ボランティアなどによる樹下植栽を実施し、広葉樹林化を推進した。</p> <p>・実施内容</p> <p>畑引山地区周辺植栽 4/28 1ha に約 800 本 仙石原地区周辺植栽 11/9 1ha に約 800 本 その他森林ボランティア活動を 1 回実施</p> <p>事業費：46,515 千円（決算）</p>
	<p>(実施効果)</p> <p>やまなみ景観の保全や植栽参加者に対して自然景観の保護への関心の向上に寄与した。</p>
H25 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>間伐、下刈り、地拵などを行い、森林整備を推進した。 ボランティアなどによる樹下植栽を実施し、広葉樹林化を推進した。</p> <p>・実施内容</p> <p>畑引山地区周辺植栽 4/27 1ha に約 800 本 仙石原地区周辺植栽 10/23 約 100 本 その他森林ボランティア活動を 1 回実施</p> <p>事業費：47,150 千円（決算）</p>
	<p>(実施効果)</p> <p>やまなみ景観の保全や植栽参加者に対して自然景観の保護への関心の向上に寄与した。</p>
景観における 事業推進の 今後の課題	
備 考	

事業名	1-6 仙石原すすき草原保存事業	担当課	観光課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>昔からの景観であるすすき草原を維持するため、火入れを行った。 仙石原すすき草原は多くの観光客に景勝地として親しまれる貴重な地域であることから、そうした観光客に対応するため、仮設トイレや案内板の設置、駐車場の確保を行った。</p>		
	<p>事業費：4,238 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>すすき草原の景観を維持することができ、また、快適に景観を楽しむための環境整備が図れたとともに、失われていく原風景の保全ができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>仙石原すすき草原は多くの観光客に景勝地として親しまれる貴重な地域であることから、そうした観光客に対応するため、仮設トイレや案内板の設置、駐車場の確保を行った。(東日本大震災による影響のため、山焼きは中止になったもの。)</p>		
	<p>事業費：5,218 千円（決算）</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>観光客が快適に景観を楽しむための環境整備が図れた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果) 昔からの景観であるすすき草原を維持するため、火入れを行うとともに、その影響調査のため、3年に一度の植生調査、昆虫・小動物の調査を実施した。 仙石原すすき草原は多くの観光客に景勝地として親しまれる貴重な地域であることから、そうした観光客に対応するため、仮設トイレや案内板の設置、駐車場の確保を行った。</p>		
	<p>事業費：6,728 円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>すすき草原の景観を維持することができ、また、快適に景観を楽しむための環境整備が図れたとともに、失われていく原風景の保全ができた。</p>		

H24 実施結果	(実施結果) 昔からの景観であるすすき草原を維持するため、火入れを行った。 仙石原すすき草原は多くの観光客に景勝地として親しまれる貴重な地域であることから、そうした観光客に対応するため、仮設トイレや案内板の設置、駐車場の確保を行った。
	事業費：5,108 千円
	(実施効果) すすき草原の景観を維持することができ、また、快適に景観を楽しむための環境整備が図られたとともに、失われていく原風景の保全ができた。
H25 実施結果	(実施結果) 昔からの景観であるすすき草原を維持するため、火入れを行った。 また、仙石原すすき草原は多くの観光客に景勝地として親しまれる貴重な地域であることから、そうした観光客に対応するため、遊歩道の整備、仮設トイレや案内板の設置、駐車場の確保を行った。
	事業費：7,004 千円
	(実施効果) すすき草原の景観を維持することが出来たとともに、快適に景観を楽しむための環境整備が図られた。
景観における 事業推進の 今後の課題	景観に配慮したトイレや案内板の設置を検討していく。
備考	

事業名	1-7 やすらぎの森整備事業	担当課	観光課
H21 実施結果	(実施結果) 園内の草刈や案内板などの補修・整備を行った。		
	事業費：2,836 千円（決算）		
	(実施効果) 山なみの保全や豊かな自然を望むビューサイトエリアの形成が図られた。		
H22 実施結果	(実施結果) 園内の草刈や案内板などの補修・整備を行った		
	事業費：2,382 千円（決算）		
	(実施効果) 山なみの保全や豊かな自然を望むビューサイトエリアの形成が図られた。		
H23 実施結果	(実施結果) 園内の草刈や案内板などの補修・整備を行った		
	事業費：2,326 千円（決算）		
	(実施効果) 山なみの保全や豊かな自然を望むビューサイトエリアの形成が図られた。		
H24 実施結果	(実施結果) 園内の草刈や案内板などの補修・整備を行った		
	事業費：2,193 千円（決算）		
	(実施効果) 山なみの保全や豊かな自然を望むビューサイトエリアの形成が図られた。		
H25 実施結果	(実施結果) 園内の草刈や案内板などの補修・整備を行った		
	事業費：2,390 千円（決算）		
	(実施効果) 山なみの保全や豊かな自然を望むビューサイトエリアの形成が図られた。		
景観における 事業推進の 今後の課題			
備 考			

事業名	1-8 景観形成保全事業 (眺望点の指定)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	(実施結果) 箱根町の景観資源を活用できる、眺望点の指定方策及び指定後の事業展開について検討した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 試案等を作成することができた。		
H22 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、眺望点の指定方策及び指定後の事業展開について検討した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 調査・研究を進めることができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、眺望点の指定方策及び指定後の事業展開について検討した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 調査・研究を進めることができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、眺望点の指定方策及び指定後の事業展開について検討した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 調査・研究を進めることができた。		
H25 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、眺望点の指定方策及び指定後の事業展開について検討した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 調査・研究を進めることができた。		
景観における 事業推進の 今後の課題	箱根町の景観資源を活用できる、眺望点の指定方策及び指定後の事業展開について検討していく必要がある。		
備考			

事業名	2-1 史跡整備事業	担当課	生涯学習課
H21 実施結果	(実施結果)		
	事業費： 1,322 千円（決算）		
	(実施効果)		
H22 実施結果	(実施結果) 元箱根石仏・石塔群ガイダンス棟補修工事及び宮城野城案内板修繕を行った。		
	事業費： 1,135 千円（決算）		
	(実施効果) 景観に配慮した形状・配色に注意し自然と調和した改修を行うことができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 元箱根石仏群や箱根旧街道において、観光客の安全性・利便性の向上を図り、地下道照明、木段、解説板の改修を行った。		
	事業費： 1,399 千円（決算）		
	(実施効果) 景観との調和にも配慮しながら、効果的な改修を行うことができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 石仏群と歴史館裏側の雨水排水溝等改修		
	事業費： 1,504 千円（決算）		
	(実施効果) 雨水の流出により遊歩道が洗掘される状況を改善することができた。		
H25 実施結果	(実施結果) 国天然記念物「箱根仙石原湿原植物群落」草刈りや、町史跡「東光庵熊野権現旧跡」の樹木剪定のほか、仙石原湿原植物群落解説板改修を行った。		
	事業費： 581 千円（決算）		
	(実施効果) 景観の維持と同時に、史跡等の保全に配慮した事業を行うことができた。		
景観における 事業推進の 今後の課題	景観に配慮した案内板やその他の施設の整備を検討していく。		
備 考			

事業名	2-2 近代化遺産調査・活用事業	担当課	生涯学習課
H21 実施結果	(実施結果) 箱根の近代化に関わる建造物等の調査を実施した。		
	事業費： 300 千円（決算）		
	(実施効果) 文化財登録などの保護措置を進めるための基礎データの蓄積を図ることができた。		
H22 実施結果	(実施結果) 箱根町内の建造物のうち、明治元年から大正15年までに建てられた建物で、箱根町税務課が保有する課税台帳をもとに調査		
	事業費： 300 千円（決算）		
	(実施効果) 文化財登録などの保護措置を進めるための基礎データの蓄積を図ることができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 松の茶屋（湯本）の建築調査及び課税台帳による近代建築のリストアップを行った。		
	事業費： 300 千円（決算）		
	(実施効果) 文化財登録を進めるためのデータを収集することができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 茶苑環山（木賀）の建築調査		
	事業費： 300 千円（決算）		
	(実施効果) 文化財登録を進めるためのデータを収集することができた。		
H25 実施結果	(実施結果) 山口邸（大平台）の建築調査		
	事業費： 300 千円（決算）		
	(実施効果) 文化財登録を進めるためのデータを収集することができた。		
景観における 事業推進の 今後の課題	景観形成に配慮しながら保護の優先順位を確立し、箱根の近代化に関わる建造物等の保護措置を進める。		
備 考			

事業名	2-3 箱根関所歴史文化推進事業	担当課	生涯学習課
H21 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 6,796 千円 (決算)		
	(実施効果)		
H22 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 4,759 千円 (決算)		
	(実施効果)		
H23 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 1,779 千円 (決算)		
	(実施効果)		
H24 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 944 千円 (決算)		
	(実施効果)		
H25 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 294 千円 (決算)		
	(実施効果)		
景観における 事業推進の 今後の課題	特になし		
備 考			

事業名	2-4 箱根関所整備事業	担当課	生涯学習課
H21 実施結果	(実施結果) 箱根関所資料館湖側転落防止用木柵の改修を行った。		
	事業費： 3,472 千円 (決算)		
	(実施効果) 景観に配慮した形状・配色に注意し自然と調和した改修を行うことができた。		
H22 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 13,942 千円 (決算)		
	(実施効果)		
H23 実施結果	(実施結果) 復元した施設について、復元当時の状態を維持するため、江戸時代当時の工法を用いて修繕を行ったほか、観光客の安全性を確保する改修を行った。		
	事業費： 6,269 千円 (決算)		
	(実施効果) 復元した施設については復元当初の状態を維持することができたほか、便益設備については観光客に復元したものであるとの誤解を与えないよう配慮して改修を実施することができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 大番所・足軽番所等渋墨塗り修繕、丸太柵補修、千人溜りスピーカー設置、関所資料館前改修		
	事業費： 7,757 千円 (決算)		
	(実施効果) 復元した施設については復元当初の状態を維持することができたほか、便益設備については観光客に復元したものであるとの誤解を与えないよう配慮して改修を実施することができた。		
H25 実施結果	(実施結果) 丸太柵補修、大番所・足軽番所等渋墨塗り修繕		
	事業費： 5,680 千円 (決算)		
	(実施効果) 復元した施設について、復元当時の状態を維持するため、江戸時代当時の工法を用いて修繕を行い、観光客に復元したものであるとの誤解を与えないよう配慮して改修を実施することができた。		
景観における 事業推進の 今後の課題	復元当時の状態を維持するため、江戸時代当時の工法を用いて、 景観に配慮した改修等を実施していくもの。		
備 考			

事業名	3-1 観光街路灯整備補助金交付事業	担当課	観光課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯について補助金を交付した。1基 525千円</p> <p>新設改良工事費 3,474,600円</p> <p>電気料 20,612,500円</p> <p>修繕料 2,995,400円</p>		
	<p>事業費：27,082千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>歩行者が安心して歩くことができ、また、観光スポットの回遊性を高めるとともに、地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯を整備することができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯について補助金を交付した。1基 525千円</p> <p>新設改良工事費 3,460,600円</p> <p>電気料 20,899,600円</p> <p>修繕料 3,158,200円</p>		
	<p>事業費：28,043千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>歩行者が安心して歩くことができ、また、観光スポットの回遊性を高めるとともに、地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯を整備することができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯について補助金を交付した。2基 1,044千円</p> <p>その他、落雷の被害等による臨時補助金 2基 74,000円</p> <p>新設改良工事費 2,942,300円</p> <p>電気料 22,956,000円</p> <p>修繕料 3,428,000円</p>		
	<p>事業費：30,445千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>歩行者が安心して歩くことができ、また、観光スポットの回遊性を高めるとともに、地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯を整備することができた。</p>		

H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯について補助金を交付した。1基 525千円</p> <p>新設改良工事費 3,432,300円</p> <p>電気料 28,082,900円</p> <p>修繕料 2,691,400円</p>
	<p>事業費：34,207千円(決算)</p>
	<p>(実施効果)</p> <p>歩行者が安心して歩くことができ、また、観光スポットの回遊性を高めるとともに、地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯を整備することができた。</p>
H25 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>地域性を活かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯について、補助金を交付した。1基 525千円</p> <p>新設改良工事費 2,997,400円</p> <p>電気料 33,618,100円</p> <p>修繕料 2,986,600円</p>
	<p>事業費：40,127千円(決算)</p>
	<p>(実施効果)</p> <p>歩行者が安心して歩くことができ、また、観光スポットの回遊性を高めるとともに、地域性を生かした情緒豊かな街並み景観を創出する景観街路灯を整備することができた。</p>
<p>景観における事業推進の今後の課題</p>	<p>既設の街路灯を茶色に塗り替えるなど景観に配慮した街路灯整備が行われるよう、「箱根町観光街路灯整備補助金交付要綱」の改正を検討していく。</p>
<p>備考</p>	

事業名	3-2 ハイキングコース等整備事業	担当課	観光課
H21 実施結果	(実施結果) コース脇や休憩所等の草刈 案内板、階段、水切りなどの設置		
	事業費 ：8,506 千円（決算）		
	(実施効果) 歩行者が安心して歩くことができるハイキングコースを整備することができ、ビューポイントを確保し、歩きながら景観を楽しむ環境づくりができた。		
H22 実施結果	(実施結果) コース脇や休憩所等の草刈 案内板、階段、水切りなどの設置		
	事業費 ：8,921 千円（決算）		
	(実施効果) 歩行者が安心して歩くことができるハイキングコースを整備することができ、ビューポイントを確保し、歩きながら景観を楽しむ環境づくりができた。		
H23 実施結果	(実施結果) コース脇や休憩所等の草刈 案内板、階段、水切りなどの設置		
	事業費 ：10,054 千円（決算）		
	(実施効果) 歩行者が安心して歩くことができるハイキングコースを整備することができ、ビューポイントを確保し、歩きながら景観を楽しむ環境づくりができた。		
H24 実施結果	実施結果) コース脇や休憩所等の草刈 案内板、階段、水切りなどの設置		
	事業費 ：11,367 千円（決算）		
	(実施効果) 歩行者が安心して歩くことができるハイキングコースを整備することができ、ビューポイントを確保し、歩きながら景観を楽しむ環境づくりができた。		

H25 実施結果	実施結果) コース脇や休憩所等の草刈 案内板、木橋などの設置
	事業費：19,795 千円（決算）
	（実施効果） 歩行者が安心して歩くことができるハイキングコースを整備することができ、ビューポイントを確保し、歩きながら景観を楽しむ環境づくりができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	箱根景観形成公共施設整備指針に基づき、景観に配慮した案内板などの整備を検討していく。
備考	

事業名	3-3 公衆便所整備事業	担当課	観光課
H21 実施結果	(実施結果) 定期的な公衆便所の清掃、破損・故障箇所の修繕		
	事業費：12,051 千円（決算）		
	(実施効果) 快適に町内観光できるような環境整備ができた		
H22 実施結果	(実施結果) 定期的な公衆便所の清掃、破損・故障箇所の修繕		
	事業費：12,929 千円（決算）		
	(実施効果) 快適に町内観光できるような環境整備ができた		
H23 実施結果	(実施結果) 定期的な公衆便所の清掃、破損・故障箇所の修繕		
	事業費：16,574 円（決算）		
	(実施効果) 快適に町内観光できるような環境整備ができた		
H24 実施結果	(実施結果) 定期的な公衆便所の清掃、破損・故障箇所の修繕 畑宿公衆便所の建替、強羅公衆便所の改修を行った		
	事業費：40,447 千円（決算）		
	(実施効果) 快適に町内観光できるような環境整備ができた		
H25 実施結果	(実施結果) 定期的な公衆便所の清掃、破損・故障箇所の修繕 湯本駅前公衆便所の改修を行った。		
	事業費：16,685 千円（決算）		
	(実施効果) 快適に町内観光できるような環境整備ができた		
景観における 事業推進の 今後の課題	周囲の景観に配慮した施設整備を検討していく		
備 考			

事業名	3-4 大平台地内歩道整備事業	担当課	都市整備課
H22 実施結果	(実施結果) 観光客の散策路と地区住民の駅への利便性向上のため、歩道整備を行った。整備にあたっては、こげ茶色のネットフェンスや手すり、擬木素材の建材を積極的に使用した。		
	事業費 ：11,875 千円		
	(実施効果) 周囲の景観に配慮した歩道が整備された。		
H23 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費 ： 円		
	(実施効果) なし		
H24 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費 ： 円		
	(実施効果) なし		
H25 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費 ： 円		
	(実施効果) なし		
景観における 事業推進の 今後の課題			
備 考			

事業名	3-5 公園整備事業	担当課	都市整備課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>利用者の利便向上を図るため、公園施設の維持補修を行った。整備にあたっては、木製建材を使用し、また、色彩については「箱根町景観計画等における届出対象の基準及び行為の制限の取扱い」に定める色彩基準に適合するものとし(無彩色:N9.0)、周囲の景観との調和に努めた。</p>		
	<p>事業費 : 6,825 千円 (予算額 7,100 千円)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>周囲の景観に配慮した公園施設が整備された。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>利用者の利便向上を図るため、公園施設の維持補修を行った。整備にあたっては、「箱根町景観計画等における届出対象の基準及び行為の制限の取扱い」に定める色彩基準に適合するものとし(こげ茶色:5YR3/1)、周囲の景観との調和に努めた。</p>		
	<p>事業費 : 5,056 千円 (予算額 5,073 千円)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>周囲の景観に配慮した公園施設が整備された。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>利用者の利便向上を図るため、公園施設の維持補修を行った。整備にあたっては、「箱根町景観計画等における届出対象の基準及び行為の制限の取扱い」に定める色彩基準に適合するものとし(こげ茶色:5YR2/4)、周囲の景観との調和に努めた。</p>		
	<p>事業費 : 4,565 千円 (予算額 4,579 千円)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>周囲の景観に配慮した公園施設が整備された。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>利用者の利便向上を図るため、公園施設の維持補修を行った。整備にあたっては、「箱根町景観計画等における届出対象の基準及び行為の制限の取扱い」に定める色彩基準に適合するものとし(こげ茶色:5YR3/3)、周囲の景観との調和に努めた。</p>		
	<p>事業費 : 3,308 千円 (予算額 3,308 千円)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>周囲の景観に配慮した公園施設が整備された。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) 利用者の利便向上を図るため、公園施設の維持補修を行った。整備にあたっては、「箱根町景観計画等における届出対象の基準及び行為の制限の取扱い」に定める色彩基準に適合するものとし(こげ茶色:5YR2/4)、周囲の景観との調和に努めた。
	事業費 : 5,746 千円 (予算額 7,000 千円)
	(実施効果) 周囲の景観に配慮した公園施設が整備された。
景観における 事業推進の 今後の課題	今後も引き続き景観に配慮しながら整備及び維持補修を行う必要がある。
備 考	

事業名	4-1 芦ノ湖沿岸散乱ごみ回収業務委 託事業	担当課	環境課
H21 実施結果	(実施結果) 実施なし		
	事業費： 円		
	(実施効果)		
H22 実施結果	(実施結果) 6月から11月の6カ月間、1か月10日を要し、湖側からはボートで、岸側からは徒歩で、芦ノ湖沿岸の散乱ごみ・不法投棄物の撤去・回収を行った。		
	事業費：4,076千円(決算)		
	(実施効果) 芦ノ湖沿岸の自然環境の保全と環境美化の推進を図ることができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 6月から11月の6カ月間、1か月10日を要し、湖側からはボートで、岸側からは徒歩で、芦ノ湖沿岸の散乱ごみ・不法投棄物の撤去・回収を行った。		
	事業費：3,602千円		
	(実施効果) 芦ノ湖沿岸の自然環境の保全と環境美化の推進を図ることができた。		
H24 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 円		
	(実施効果)		
H25 実施結果	(実施結果) なし		
	事業費： 円		
	(実施効果)		
景観における 事業推進の 今後の課題	平成22・23年度の2か年度、県の緊急雇用創出事業特例基金補助金を利用し実施したものであり、平成24年度以降は実施していないが、今後の本事業の有効性・必要性については検討を要する。		
備 考			

事業名	4-2 散乱ごみ・不法投棄処理対策事業	担当課	環境課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>散乱ごみ回収業務委託により、次の業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路清掃ごみの回収 ・主要道路のごみ、不法投棄物の回収 ・観光行事の臨時ごみ回収 		
	<p>事業費：4,924千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>散乱ごみや不法投棄物の回収・撤去により、町的美観形成に寄与することができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>散乱ごみ回収業務委託により、次の業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路清掃ごみの回収 ・主要道路のごみ、不法投棄物の回収 ・観光行事の臨時ごみ回収 		
	<p>事業費：5,282千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>散乱ごみや不法投棄物の回収・撤去により、町的美観形成に寄与することができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>散乱ごみ回収業務委託により、「道路清掃ごみの回収」、「主要道路のごみ、不法投棄物の回収」、「観光行事の臨時ごみ回収」を実施した他、不法投棄・散乱ごみ事業補助金により、町内に設定した3コースのパトロールを実施した。</p>		
	<p>事業費：7,503千円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>散乱ごみや不法投棄物の回収・撤去により、町的美観形成に寄与することができた他、不法投棄箇所の発見・把握により新たな不法投棄物の撤去・回収が図られた。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>散乱ごみ回収業務委託により、次の業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路清掃ごみの回収 ・主要道路のごみ、不法投棄物の回収 ・観光行事の臨時ごみ回収 		
	<p>事業費：5,227千円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>散乱ごみや不法投棄物の回収・撤去により、町的美観形成に寄与することができた。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) 散乱ごみ回収業務委託により、次の業務を実施した。 ・道路清掃ごみの回収 ・主要道路のごみ、不法投棄物の回収 ・観光行事の臨時ごみ回収
	事業費：5,040千円
	(実施効果) 散乱ごみや不法投棄物の回収・撤去により、町の美観形成に寄与することができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	不法投棄や散乱ごみについて、未然に防止するための施策を考えていく必要がある。
備考	

事業名	4-3 ごみ減量化再利用推進事業	担当課	環境課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>ごみ減量化再利用推進事業の中の「教育及び啓発事業」として、次のイベント等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光美化・自然愛護標語・作文・ポスターコンクール(6月～8月) ・第47回美化大会(8月6日実施) ・美化功労者表彰(美化大会時に実施) 		
	<p>事業費: 526千円(決算:教育及び啓発事業分)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記イベント等を通じ、町民の環境保全に対する意識を高め、啓発することができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>ごみ減量化再利用推進事業の中の「教育及び啓発事業」として、次のイベント等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光美化・自然愛護標語・作文・ポスターコンクール(6月～8月) ・第48回美化大会(8月10日実施) ・美化功労者表彰(美化大会時に実施) 		
	<p>事業費: 349千円(決算:教育及び啓発事業分)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記イベント等を通じ、町民の環境保全に対する意識を高め、啓発することができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>ごみ減量化再利用推進事業の中の「教育及び啓発事業」として、次のイベント等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光美化・自然愛護標語・作文・ポスターコンクール(6月～8月) ・第49回美化大会(8月10日実施) ・美化功労者表彰(美化大会時に実施) 		
	<p>事業費: 352千円(決算:教育及び啓発事業分)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記イベント等を通じ、町民の環境保全に対する意識を高め、啓発することができた。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>ごみ減量化再利用推進事業の中の「教育及び啓発事業」として、次のイベント等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光美化・自然愛護標語・作文・ポスターコンクール(6月～8月) ・第50回美化大会(8月9日実施) ・美化功労者表彰(美化大会時に実施) 		
	<p>事業費: 303千円(教育及び啓発事業分)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記イベント等を通じ、町民の環境保全に対する意識を高め、啓発することができた。</p>		

H25 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>ごみ減量化再利用推進事業の中の「教育及び啓発事業」として、次のイベント等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光美化・自然愛護標語・作文・ポスターコンクール(6月～8月) ・第51回美化大会(8月8日実施) ・美化功労者表彰(美化大会時に実施)
	<p>事業費: 326 千円(教育及び啓発事業分)</p>
	<p>(実施効果)</p> <p>上記イベント等を通じ、町民の環境保全に対する意識を高め、啓発することができた。</p>
<p>景観における 事業推進の 今後の課題</p>	<p>現在「標語」、「作文」、「ポスター」の3項目の募集を行っている観光美化・自然愛護コンクールのあり方について</p>
<p>備 考</p>	

事業名	4-4 景観保全形成事業 (屋外広告物の行為の制限)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>H22.1に「公共施設整備指針」を策定した。その中で公共サインの整備に係る事項を規定した。</p> <p>箱根関所通りをモデル地区として屋外広告物、特にのぼり旗について規制のあり方を町民と協働して調査・研究した。(H22年度継続)</p>		
	<p>事業費：0千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>公共サインの整備に対して、ある程度庁内における意識の啓発が図れたと思われる。</p> <p>モデル地区において、のぼり旗の規制(1事業者2本以内)が図れた。</p> <p>また、町民と協働し効果的で実践的な取組ができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>公共サイン設置状況調査を全庁的に実施した。(H22.6.17~H22.9.17)</p> <p>引き続き、箱根関所通りの事業者と協働して調査・研究を行い、その取組みにおいて重複する交通規制サイン等の撤去をモデル的に実施した。(H22.6.22)</p>		
	<p>事業費：0千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>公共サインの設置状況を把握できた。</p> <p>関所通りの景観を向上させることができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>景観施策推進会議にて、公共サインガイドラインについて専門家を交え、策定に向けた調査研究を行った。</p>		
	<p>事業費：0千円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>公共サインガイドラインを策定し、運用を開始した。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>景観施策推進会議にて、公共サインガイドラインの運用状況について、専門家を交え検証を行った。</p>		
	<p>事業費：0千円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>公共サインガイドラインの運用状況について、的確に検証することができた。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) 景観施策推進会議にて、公共サインガイドラインの運用状況について、専門家を交え検証を行った。
	事業費：0千円
	(実施効果) 公共サインガイドラインの運用状況について、的確に検証することができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	箱根らしい屋外広告物の規制・誘導とそれらに対する独自の取組みをどのようにすべきか？ 自然公園法等の規制との関連を考える。
備 考	

事業名	5-1 花いっぱい事業	担当課	環境課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>町内の沿道花壇(12ヶ所)及びフラワーボックス(3ヶ所28個)の管理 花苗の植栽・配布(配布先:大原自治会等13団体)</p> <p>緑の銀行(町民41名に78本の樹木を配布)</p>		
	<p>事業費: 1,307千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記事業により、町内の美観形成や町民による美化植栽活動の推進に寄与することができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>町内の沿道花壇(10ヶ所)及びフラワーボックス(2ヶ所22個)の管理 花苗の植栽・配布(配布先:大原自治会等13団体)</p> <p>緑の銀行(町民33名に63本の樹木を配布)</p>		
	<p>事業費: 1,222千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記事業により、町内の美観形成や町民による美化植栽活動の推進に寄与することができた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の沿道花壇(10ヶ所)及びフラワーボックス(4ヶ所63個)の管理 ・花苗の植栽・配布(配布先:大原自治会等16団体) ・緑の銀行(町民39名に61本の樹木を配布) 		
	<p>事業費: 1,198千円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記事業により、町内の美観形成や町民による美化植栽活動の推進に寄与することができた。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の沿道花壇(10ヶ所)及びフラワーボックス(4ヶ所63個)の管理 ・花苗の植栽・配布(配布先:大原自治会等16団体) ・緑の銀行(町民26名に49本の樹木を配布) 		
	<p>事業費: 1,092千円</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>上記事業により、町内の美観形成や町民による美化植栽活動の推進に寄与することができた。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) ・町内の沿道花壇(10か所)及びフラワーボックス(4か所63個)の管理 ・花苗の植栽・配布(配布先:大原自治会等16団体) ・緑の銀行(町民31名に46本の樹木を配布)
	事業費:1,040千円
	(実施効果) 上記事業により、町内の美観形成や町民による美化植栽活動の推進に寄与することができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	町内の沿道花壇やフラワーボックスの維持管理・補修の年間を通じた対応
備考	

事業名	5-2 緑のカーテン設置委託	担当課	学校教育課
H21 実施結果	(実施結果) 湯本小学校		
	事業費： 千円(決算)		
	(実施効果)		
H22 実施結果	(実施結果) 湯本小学校校舎 2階ベランダから 4階ベランダまで、縦 7m、横 28mの緑のカーテンを作成した。		
	事業費： 120 千円(決算)		
	(実施効果) 教室内の気温が外気温より 2~3 低下した。 植物の成長を通して、児童の学習活動ができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 湯本幼児学園においては 25 m ² のグリーンカーテンを作成、湯本小学校においては、5ヶ月の短期間で 1階から 3階まで 9m以上の高さまでつるが成長した。箱根の森小学校においては 1階から 3階まで 7.5m以上の高さまでつるが成長した。		
	事業費： 380 千円		
	(実施効果) 教室内の気温が外気温より湯本小学校で 2~3、箱根の森小学校、湯本幼児学園で 1~2 低下した。 植物の成長を通して、児童においては学習活動ができ、園児においては情緒の成長を感じることができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 箱根の森小学校においては 15 m ² のグリーンカーテンを作成、2階までつるが成長した。箱根中学校においては、3階までのグリーンカーテンを作成した。湯本幼児学園・温泉幼稚園においては、2階までつるが成長した。		
	事業費： 410 千円		
	(実施効果) 植物の育成を通して、児童、生徒及び園児はその過程や効果について学習活動ができ、実がなることで成長を喜ぶことができた。 温泉幼稚園では、教室内の気温が外気温より 3~4 差があり、低減効果があった。		

H25 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>湯本幼児学園においてはアサガオやゴーヤのグリーンカーテンを作成し、2階までつるが成長した。箱根中学校では、今年度は日当たりのよい場所にグリーンカーテンを作成し、順調につるが成長した。</p>
	<p>事業費： 460 千円</p>
	<p>(実施効果)</p> <p>植物の育成を通して、園児や生徒はその過程や効果について学習活動ができ、植物を育てる楽しさや収穫の喜びを感じることができた。</p> <p>また、日差しを遮ることで体感温度が低く感じられ、低減効果があった。</p>
<p>景観における 事業推進の 今後の課題</p>	<p>地域の気温、天候による植物の育成度合いや教室への日照度が課題である。</p>
<p>備考</p>	<p>環境先進観光地 - 箱根のまちづくりに向け、次世代を担う園児・児童・生徒に対して、植物育成を通して環境保全の意識を高揚させるとともに、地域の自然景観との調和も考えさせる。</p>

事業名	5-3 景観形成保全整備事業 (景観まちづくりを考える会設置)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>箱根関所通りを景観まちづくりのモデルとして、町民と行政との協働による取組を展開した。その際にまちづくりを考える会に代わるものとしてエリア対象事業者で構成する研究会を自主的に立ち上げていただいた。</p> <p>H21 年度は、研究会(箱根関所通り景観まちづくり研究会)において町の景観アドバイザーを活用していただき、良好な景観形成のための具体的な提言をいただいた。</p> <p>会議開催回数：2回(アドバイザー制度を利用)</p> <p><会議の内容></p> <p>第1回 アドバイザー現地調査、意見交換</p> <p>第2回 アドバイザーからの景観形成のための提案</p> <hr/> <p>事業費：0円</p> <p>(実施効果)</p> <p>箱根関所通りにおいては、事業者の対象エリアにおける景観形成へ向けた取組みの機運が高まった。</p> <p>乱立していたのぼり旗が減少した。(各店舗2本ずつ、自然公園法の基準による。)</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>平成21年度に引き続き、箱根関所通りをモデルとして、景観形成のための方策検討を行った。</p> <p>会議開催回数：5回(内1回アドバイザー制度を利用)</p> <p><会議の内容></p> <p>第1回 今後の具体的方策について</p> <p>第2回 実施計画書の作成について</p> <p>第3回 のれんによる統一した景観形成の検討について</p> <p>第4回 今後の関所通りの景観まちづくりについて</p> <p>第5回 アドバイザーからの景観形成のための提案</p> <hr/> <p>事業費：0円</p> <p>(実施効果)</p> <p>箱根関所通りにおいては、事業者の対象エリアにおける景観形成へ向けた取組みの機運が高まった。</p> <p>一部店舗壁面及び自動販売機の色が周囲の景観に配慮された色彩に変更された。</p>		

H23 実施結果	(実施結果) 平成 22 年度に引き続き、箱根関所通りをモデルとして、景観形成のための方策検討を行った。 会議開催回数：1 回（アドバイザー制度を利用） <会議の内容> 今後の関所通りの景観まちづくりについて アドバイザーから街なみ統一の目的、意義などについての講義
	事業費： 0 千円
	(実施効果) 箱根関所通りにおいては、事業者の対象エリアにおける景観形成へ向けた取組みの機運が高まった。 1 店舗が、景観まちづくり協力店の申請をされ認定された。
H24 実施結果	(実施結果) 平成 23 年度に引き続き、箱根関所通りをモデルとした、景観形成のための方策検討を行った。会議等は開催しなかったものである。
	事業費： 0 千円
	(実施効果) 関所通りの店舗から、景観まちづくり協力店が認定されたことにより、多店舗も対象エリアにおける景観形成へ向けた取組みの機運が高まった。
H25 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、箱根関所通りをモデルとした、景観形成のための方策検討を行った。 会議開催回数：1 回（アドバイザー制度を利用） <会議の内容> 色彩のそれぞれの意味や看板とのれんの働きと形状について 外観・内装・接客の仕組みについての講義
	事業費： 0 千円
	(実施効果) 事業者の対象エリアにおける景観形成へ向けた取組みの機運が高まり、関所通りの店舗から新たに 2 店舗が景観まちづくり協力店の申請に向けて動き出した。
景観における 事業推進の 今後の課題	今後も他地区、他地域への展開へ向け、十分な情報提供、周知・啓発する必要がある。 更なる住民等の巻き込み方策や効果的な取組みの実施について検討する必要がある。
備 考	

事業名	5-4 景観保全形成事業 （景観まちづくりアドバイザー-制度の創設・運用）	担当課	都市整備課
H21 実施結果	（実施結果） アドバイザー派遣要綱制定（H21.10.1 施行） 景観まちづくり団体へアドバイザー派遣（2月、3月派遣）		
	事業費 ：78 千円（予算額 100 千円）		
	（実施効果） 景観条例第 28 条に規定する町民等への技術的支援の方策として、制度創設した。 派遣対象区域における良好な景観形成へ向けた、具体的な取組みについてアドバイスを受けることができた。		
H22 実施結果	（実施結果） 景観まちづくり団体へアドバイザー派遣（H23.2.8）		
	事業費 ：32 千円（決算）		
	（実施効果） 派遣対象区域における良好な景観形成へ向けた、具体的な取組みについてアドバイスを受けることができた。		
H23 実施結果	（実施結果） 景観まちづくり団体へアドバイザー派遣（H23.10.4）		
	事業費 ：40 千円（決算）		
	（実施効果） 派遣対象区域における良好な景観形成へ向けた、具体的な取組みについてアドバイスを受けることができた。		
H24 実施結果	（実施結果） 景観まちづくりアドバイザーの派遣申請はなかったものである。		
	事業費 ：0 千円（決算）		
	（実施効果） なし		
H25 実施結果	（実施結果） 景観まちづくり団体へアドバイザー派遣（H25.7.23）		
	事業費 ：23 千円（決算）		
	（実施効果） 派遣対象区域における良好な景観形成へ向けた、具体的な取組みについてアドバイスを受けることができた。		

景観における 事業推進の 今後の課題	景観条例に規定する町民等への技術的支援方策として本制度を創設したが、その他手段における支援策についても、今後検討する必要がある。
備 考	

事業名	5-5 景観保全形成事業 (表彰制度の創設)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	(実施結果) 先進地における表彰制度等について情報収集した。 箱根町にふさわしい表彰制度等について検討した。 (表彰制度試案の作成、景観の達人制度創設検討)		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 先進地における状況(トレンド)を把握することができた。 試案等を作成することができた。		
H22 実施結果	(実施結果) 表彰制度の一環として、町が良好な景観形成に積極的に取り組んでいる店舗等を認定する「景観まちづくり協力店認定制度」を創設し、2店舗を協力店として認定するとともに、それら店舗の取組みを積極的に周知した。		
	事業費：49千円(決算)		
	(実施効果) 協力店を2店舗認定し、それら取組みを積極的に周知したことで、良好な景観形成に対する意識の向上が図られた。		
H23 実施結果	(実施結果) 表彰制度の一環として、町が良好な景観形成に積極的に取り組んでいる店舗等を認定する「景観まちづくり協力店認定制度」にて、1店舗を協力店として認定するとともに、これまでの認定した店舗も含め、それら取組みを積極的に周知した。		
	事業費：3千円(決算)		
	(実施効果) 協力店を認定し、それら取組みを積極的に周知したことで、良好な景観形成に対する意識の向上が図られた。		
H24 実施結果	(実施結果) 表彰制度の一環として、町が良好な景観形成に積極的に取り組んでいる店舗等を認定する「景観まちづくり協力店認定制度」にて、1店舗を協力店として認定するとともに、これまでの認定した店舗も含め、それら取組みを積極的に周知した。		
	事業費：3千円(決算)		
	(実施効果) 協力店を認定し、それら取組みを積極的に周知したことで、良好な景観形成に対する意識の向上が図られた。		

H25 実施結果	(実施結果) 表彰制度の一環として、町が良好な景観形成に積極的に取り組んでいる店舗等を認定する「景観まちづくり協力店認定制度」にて、これまでの認定した店舗及び、それら取組みを積極的に周知した。
	事業費：0 千円（決算）
	(実施効果) 制度の取組みを積極的に周知したことで、良好な景観形成に対する意識の向上が図られた。
景観における 事業推進の 今後の課題	平成 22～24 年度に、湯本、仙石原、箱根及び宮城野地域に各 1 店舗認定したものであるが、各地域に本制度の普及を図るため、他地域についても協力店の認定制度を推進していく必要がある。
備 考	

事業名	5-6 景観保全形成事業 (情報提供、意識啓発)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>ホームページから積極的に情報発信した。 広報に「景観かわら版」を連載(6回)した。 景観条例、計画の規定事項について、その手続きや概要をまとめ、窓口において積極的に情報提供した。</p>		
	<p>事業費：0千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>景観計画、条例の規定事項や町の取組み状況を積極的に情報提供することができた。</p>		
H22 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>箱根関所通り景観まちづくり研究会との協働した取組み、景観まちづくり協力店の紹介等、主に住民主体の取組みを中心にホームページ、広報等で積極的な情報発信を実施した。</p>		
	<p>事業費：0千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>住民主体の取組みについて積極的な情報提供を行ったことで、良好な景観形成に係る意識の向上が図られた。</p>		
H23 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>景観まちづくり協力店制度や景観まちづくりアドバイザー派遣制度の紹介、町や町民の様々な取組みを中心に、ホームページ、広報等により積極的な情報発信を実施した。</p>		
	<p>事業費：0千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>住民主体の取組みについて積極的な情報提供を行ったことで、良好な景観形成に係る意識の向上が図られた。</p>		
H24 実施結果	<p>(実施結果)</p> <p>景観まちづくり協力店制度や景観まちづくりアドバイザー派遣制度の紹介、町や町民の様々な取組みを中心に、ホームページ、広報等により積極的な情報発信を実施した。</p>		
	<p>事業費：0千円(決算)</p>		
	<p>(実施効果)</p> <p>住民主体の取組みについて積極的な情報提供を行ったことで、良好な景観形成に係る意識の向上が図られた。</p>		

H25 実施結果	(実施結果) 景観まちづくり協力店制度や景観まちづくりアドバイザー派遣制度の紹介、町や町民の様々な取組みを中心に、ホームページ、広報等により積極的な情報発信を実施した。
	事業費：0 千円（決算）
	(実施効果) 住民主体の取組みについて積極的な情報提供を行ったことで、良好な景観形成に係る意識の向上が図られた。
景観における 事業推進の 今後の課題	より効果的な情報提供の手段について検討の必要がある。
備 考	

事業名	6-1 景観保全形成事業 (公共施設整備指針策定)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	(実施結果) 良好な景観の形成において、町が先導的な役割を果たすため必要となる公共建築物、道路、公園その他公共施設の整備に関する指針を定めた。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 公共施設の整備に関し、庁内におけるルールづくりができた。 対外的に町の方針を明らかにすることができた。		
H22 実施結果	(実施結果) 新たに建築する建物、掲出する公共サイン等について、指針に基づいた整備を実施した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 指針に基づいた整備を庁内で推進することで、職員の景観形成に対する意識の向上が図られるとともに、景観に配慮した建物、公共サイン等を設置することができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 新たに建築する建物、掲出する公共サイン等について、指針に基づいた整備を実施した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 指針に基づいた整備を庁内で推進することで、職員の景観形成に対する意識の向上が図られるとともに、景観に配慮した建物、公共サイン等を設置することができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 新たに建築する建物等について、指針に基づいた整備を実施した。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 指針に基づいた整備を庁内で推進することで、職員の景観形成に対する意識の向上が図られるとともに、景観に配慮した建物等を設置することができた。		

H25 実施結果	(実施結果) 新たに建築する建物等について、指針に基づいた整備を実施した。
	事業費：0千円（決算）
	(実施効果) 指針に基づいた整備を庁内で推進することで、職員の景観形成に対する意識の向上が図られるとともに、景観に配慮した建物等を設置することができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	その他、町が先導的な役割を担うべき方策を検討する必要がある。
備 考	

事業名	6-2 景観保全形成事業 (景観計画実施計画の策定)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	(実施結果) 平成 22 年 1 月に実施計画を策定した。 対象事業：30 事業		
	事業費：0 千円 (決算)		
	(実施効果) 景観まちづくりの将来像を具現化するため、重点的に取り組むべき事業とその内容を明らかにすることができた。		
H22 実施結果	(実施結果) 平成 21 年度の実施状況報告書を作成し、ホームページにおいて対外的に周知を行った。		
	事業費：0 千円 (決算)		
	(実施効果) 対外的に周知を行ったことで、実施計画における進行管理をより徹底させることができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 平成 22 年度の実施状況報告書を作成し、ホームページにおいて対外的に周知を行った。		
	事業費：0 千円 (決算)		
	(実施効果) 対外的に周知を行ったことで、実施計画における進行管理をより徹底させることができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 平成 23 年度の実施状況報告書を作成し、ホームページにおいて対外的に周知を行った。		
	事業費：0 千円 (決算)		
	(実施効果) 対外的に周知を行ったことで、実施計画における進行管理をより徹底させることができた。		

H25 実施結果	(実施結果) 平成 24 年度の実施状況報告書を作成し、ホームページにおいて対外的に周知を行った。
	事業費：0 千円（決算）
	(実施効果) 対外的に周知を行ったことで、実施計画における進行管理をより徹底させることができた。
景観における 事業推進の 今後の課題	今後も計画内容や、その実施状況について住民等に積極的に情報提供する必要がある。
備 考	

事業名	6-3 景観保全形成事業 (公共サインガイドラインの策定)	担当課	都市整備課
H23 実施結果	(実施結果) 良好な景観の形成について、町が先導的な役割を果たすために、景観に大きな影響を与える公共サインのための指針を定めた。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 平成24年3月19日に策定し、庁内の公共サイン整備に関するルールづくりができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 景観施策推進会議にて、公共サインガイドラインの運用状況について、専門家を交え検証を行った。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 公共サインガイドラインの運用状況について、的確に検証することができた。		
H25 実施結果	(実施結果) 景観施策推進会議にて、公共サインガイドラインの運用状況について、専門家を交え検証を行った。		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 公共サインガイドラインの運用状況について、的確に検証することができた。		
景観における 事業推進の 今後の課題	ガイドラインを運用し、実際に利用者が分かりやすく、現実には景観に配慮したものなのか、その成果等について今後も検証する必要がある。 又、それらを踏まえ、他の公共団体等への普及も検討する必要がある。		
備考			

事業名	6-4 景観保全形成事業 (その他・調査研究)	担当課	都市整備課
H21 実施結果	(実施結果) 今後における景観形成のための研究課題として、重点的に取り組むべき事項を確認した。 規制及び窓口の一元化 乗り物からの眺望保全		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) これから重点的に取り組むべき研究課題の確認ができた。		
H22 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、重点的に取り組むべき事項について調査・研究を行った。 規制及び窓口の一元化 乗り物からの眺望保全		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 関連機関と事務レベルにおける意見交換を行う等、調査・研究を進めることができた。		
H23 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、重点的に取り組むべき事項について調査・研究を行った。 規制及び窓口の一元化 乗り物からの眺望保全		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 関連機関と事務レベルにおける意見交換を行う等、調査・研究を進めることができた。		
H24 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、重点的に取り組むべき事項について調査・研究を行った。 規制及び窓口の一元化 乗り物からの眺望保全		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 関連機関と事務レベルにおける意見交換を行う等、調査・研究を進めることができた。		
H25 実施結果	(実施結果) 昨年度に引き続き、重点的に取り組むべき事項について調査・研究を行った。 規制及び窓口の一元化 乗り物からの眺望保全		
	事業費：0千円(決算)		
	(実施効果) 関連機関と事務レベルにおける意見交換を行う等、調査・研究を進めることができた。		

景観における 事業推進の 今後の課題	窓口の一元化については、手続状況を確認するとともに、それら課題を整理し、国・県等と十分な調整・協議し、対応策を検討する必要がある。 乗物からの眺望保全是、調査対象や具体的な研究の進め方等、方策を検討する必要がある。
備 考	